

# マダイの種苗生産および中間育成

安井理奈・仲盛淳  
・立津政吉・仲原英盛<sup>\*1</sup>

## 1. 目的

マダイ養殖用 25mm 種苗を 75,000 尾、50mm 種苗 133,000 尾を生産・供給する。

## 2. 方法

種苗生産方法は、ほぼ従来どおりである。水槽は S-1,2,3,4 を使用した。ワムシ密度は 10 個体/cc を基準とした。生産初期は水槽底面の汚れに応じて 100t 水槽に 1kg 程度の貝化石を散布した。

中間育成においては 50kl 水槽(F 池)に約 5 万尾を収容し、以降必要に応じて分槽を行なった。

配合餌料はラブラーバ・おとひめ、アルテック K-4，ピアゴールドを使用した。

## 3. 結果と考察

表 1 に種苗生産と中間育成の結果を示した。加温は卵収容直後の数日のみ行なった。中間育成時の 50kl あたり 5 万尾の収容は中間育成中盤から過密となり、適宜分槽を行った。また、背肉のえぐれや尾鰭のびらん、斃死等が発生し水産海洋研究センターへ検査を依頼したが原因は不明であった。PCR 法によるイリドウィルスの感染は確認されなかった。出荷準備のためモジ網に収容した 25mm 種苗で水質の悪化からビブリオ症が発生し、斃死が長く続いた他、50mm 種苗でも出荷前に原因不明の斃死がおきたが、要望数を供給することができた。

表 1 平成19年度(2007年12月～2008年2月)の飼育結果

生産回次	回	1	2	3	4
卵収容日	月日	12月15日	12月16日	12月21日	12月30日
卵収容数	千粒	980	675	1818	1800
ふ化率	%	87.5	60.8	55.3	71.9
仔魚収容数	千尾	853	410	1006	1295
開始密度	千尾/m <sup>3</sup>	8.5	8.2	10.1	25.9
種苗生産					
飼育日数	日間	5	32	39	30
取揚全長範囲	mm	-	13.24-21.59	16.03-33.91	13.30-17.69
取揚平均全長	mm	-	18.45	23.88	15.17
取揚尾数	千尾	-	207	529.1	321
生残率(ふ化)	%	-	50.6	52.6	24.8
取揚密度	千尾/m <sup>3</sup>	-	4.1	5.3	6.4
飼育水温	℃	21.3	19.3-23.1	19.0-23.4	22.0-23.5
開始密度	千尾/m <sup>3</sup>	-	1.0	1.0	-
中間育成					
飼育日数	日間	-	62	55	-
生残率(2次)	%	-	93.6	74.1	-
取揚密度	千尾/m <sup>3</sup>	-	0.4	0.4	-
飼育水温	℃	-	18.8-22.2	18.8-22.2	-
通算					
飼育日数	日間	5	94	89	30
取揚全長範囲	mm	-	36.5-84.8	23.0-77.2	-
取揚平均全長	mm	-	64.38	56.78	-
取揚尾数	千尾	-	194	428	-
生残率(通算)	%	-	47.3	42.5	-
配布サイズ	mm	日令5で廃棄	64.4	23mm・56mm	余剰のため 日令30で廃棄

\*1 現所属:家畜改良センター